

よつばの

YUME

12
2024
vol.283

あなたとJAをつなぐ情報誌

清流の里に未来を拓く
加美よつば農業協同組合

特集2

特集1

組合長杯パークゴルフ大会

相続登記が義務化されました！



CONTENTS

特集1 相続登記が義務化されました！	2
特集2 組合長杯パークゴルフ大会	3
今月の営農情報	4~5
わだいのゆめ	6~7
女性部の活動／お役立ち掲示板	8
YUMレディー／中新田拠点センターにお越しください	9
食卓を彩る旬のレシピ／JAからのお知らせ	10
文集 葉菜山	11
集落座談会 意見要望事項への回答	12~13
みんなの声／JA行事予定／理事会・監事報告	14
まちがいがさし／今月のプレゼント	15
おらいのめんこ孫／編集後記	16

相続登記が義務化されました！

Q1

不動産（土地・建物）の相続登記が義務化されたのは、なぜですか？

相続登記がされないため、登記簿を見ても所有者が分からない「所有者不明土地」が全国で増加し、周辺の環境悪化や公共工事の阻害など、社会問題になっています。この問題解決のため令和3年に法律が改正され、**これまで任意だった相続登記が義務化されることになりました。**



Q2

相続登記の義務化とは、どういう内容ですか？

相続人は、**不動産（土地・建物）を相続で取得したことを知った日から3年以内に**、相続登記をすることが法律上の義務になります。法務局に申請する必要があります。

正当な理由がないのに相続登記をしない場合、10万円以下の**過料が科される可能性**があります。**遺産分割の話し合い**で不動産を取得した場合も、別途、遺産分割から3年以内に登記をする必要があります。

Q3

義務化が始まったのは、いつからですか？
それより前に相続した不動産は対象になりますか？

「相続登記の義務化」は、**令和6年4月1日から**始まりました。また、**令和6年4月1日より前に相続した不動産も**、相続登記がされていないものは**義務化の対象**になりますので、要注意です。ただし、3年間の猶予期間があります。

Q4

不動産を相続した場合、どう対応すれば良いですか？
新制度のペナルティが不安です。

相続人の間で**早めに遺産分割の話し合い**を行い、不動産を取得することとなった場合には、その結果に基づいて法務局に**相続登記をする必要**があります。

早期の遺産分割が難しい場合には、今回新たに作られた「**相続人申告登記**」という簡便な手続^(※1)を法務局ですることによって、義務を果たすこともできます。

※1 相続人申告登記の手続は、戸籍などを提出して、自分が相続人であることを申告する、簡易な手続です。



遺産分割の話し合いがまとまった

遺産分割の結果に基づく相続登記



早期に遺産分割することが困難

相続人申告登記

不動産の相続を知った日から3年以内にする必要 ^(※2)

※2 **令和6年4月1日より前に相続で取得したことを知った不動産は、令和9年3月31日までに**相続登記をする必要があります。

Q5

相続登記について不明な点があれば、どこに相談すれば良いのですか？

お近くの法務局（予約制の手続案内を実施中）や、登記の専門家である**司法書士・司法書士会**などにご相談ください。

法務省では、新制度を紹介する**マンガ**や相続登記の手続を案内する**ハンドブック**も提供しています。

詳しくは、こちらの**法務省ホームページ**をご覧ください。

https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00590.html



法務省民事局



牡羊座 おひつじ
(3.21~4.19)

〈全体運〉これまでの努力が実りとなって表れます。最後の仕上げを完璧にやり遂げましょう。宴会、催し物にツキあり〈**康運**〉好調ですが、油断は禁物。動く前にストレッチを〈**幸運の食べ物**〉カブ



J Aは10月16日、第15回 J A加美よつば組合長杯パークゴルフ大会をやくらいパークゴルフ場で開きました。

風のない穏やかな天気の中、組合員94名が優勝を目指し、熱戦を繰り広げました。役職員11名も参加し、組合員との交流を深めました。

5年ぶりに実施した表彰式では、組合長賞を初めて設けるなど、多くの景品を用意。参加者は笑顔で景品を受け取りました。J Aでは組合員加入促進・組織強化、健康増進をテーマに地域に根差した J Aを目指し、各種イベントを開いて交流の場を数多く提供してまいります。結果は左記の通りです。

男性の部

- 優勝 早坂 栄喜さん(小野田)
- 準優勝 猪股 雄一さん(中新田)
- 第三位 小川 茂男さん(色麻)

女性の部

- 優勝 関東 ヤエさん(色麻)
- 準優勝 本田美代子さん(中新田)
- 第三位 早坂 光子さん(小野田)



特集②

第15回

曇天を吹き飛ばす熱戦!! 5年ぶりの表彰式も

J A加美よつば組合長杯パークゴルフ大会



▲準備運動もしっかりと



▲組合員にコツを教わり初挑戦の職員も



おめでとうございます!!



令和6年産出荷契約米共同計算にかかる経費目標額について

組合員の皆さまへ

令和6年産出荷契約米共同計算の経費について、下表のとおり目標額を設定しましたのでお知らせいたします。なお、需給環境の急激な変化などにより経費目標額を超えた場合は、その理由をご説明いたします。JAグループは、県産米の消費拡大と評価向上、共同計算のコスト削減に、今後も取り組んでまいりますのでご理解を賜りたくお願いいたします。

(単位：円/60kg 税込)

区分	内 容	経 費 目 標 額			適 用	
		主食うるち米	酒造用米	もち米		
支	流通・保管等に係る経費	1,574	980	1,692		
	概算金金利	104	132	130	概算金資金借入れから償還までの金利	
	保管料・入出庫料	780	667	854	倉庫保管料および入出庫にかかる経費	
	運賃	581	51	552	運送経費	
	残留農薬検査・DNA鑑定等検査費用	13	12	34	残留農薬検査、DNA鑑定、カドミウム含有検査等費用	
	集約保管等経費	96	118	122	集約保管にかかる運送経費	
	その他 流通・保管等に係る経費	0	0	0		
	出	生産・集荷・販売等に係る経費	273	273	273	
		生産・作付け誘導対策費	149	149	149	生産集荷にかかる経費
		広告宣伝経費	120	120	120	広告宣伝、販促キャンペーン等にかかる経費
生産指導・集荷向上資材作成経費		4	4	4	宮城米の安定生産・品質向上に関する研修会、資料・資材等作成経費	
宮城米販売推進会議費		2	2	2	宮城米販売推進のため開催する宮城米イベント開催経費	
県産米推進協議会等経費		4	4	4	宮城米マーケティング推進機構負担金	
需給調整経費		116	0	200	米穀周年供給・需要拡大支援事業にかかる拠出金	
監査委員会等経費		1	1	1	共計調査、監査に要する経費	
その他経費		0	0	0		
共助積立金		0	0	0		
	合 計	1,970	1,260	2,172		

※取扱手数料は、JA手数料（販売代金に対し全農委託販売は3%・JA直売米は5%）、全農手数料（主食うるち米176円/60kg、酒造用米176円/60kg、もち米176円/60kg）となります。

野菜出荷休日カレンダー(12月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月子牛市場成績

(税込)

性 別	雌	去勢	計
頭 数	53	70	123
平均体重 (kg)	296	333	317
平均販売価格 (円)	431,594	553,819	501,153
前月比較 (平均販売価格・円)	38,108	98,876	75,733
前年同月比較 (平均販売価格・円)	-43,926	-76,701	-56,556
市場平均販売価格 (円)	464,595	577,742	524,926

10月子牛市場成績

(税込)

性 別	雌	去勢	計
頭 数	43	69	112
平均体重 (kg)	301	329	319
平均販売価格 (円)	462,384	551,228	517,118
前月比較 (平均販売価格・円)	30,790	-2,591	15,965
前年同月比較 (平均販売価格・円)	-33,945	-44,269	-34,709
市場平均販売価格 (円)	459,092	558,513	514,493

○印が皆さんの休みの日です。
※JAのHPでもご覧いただけます。





連作障害を防ぎましょう!!

【指導】

園芸課 後藤 瑠加



今回は、連作障害が起こりやすい野菜と障害に強い野菜、また、その対策方法をご紹介します。

野菜の連作障害の一例

科名	種類	連作障害
ナス	トマト 	青枯れ病、萎凋（いちょう）病
	なす 	青枯れ病、半身萎凋（いちょう）病
	ピーマン 	立ち枯れ性疫病、根瘤（ねこぶ）線虫
ウリ	きゅうり 	蔓割れ病、線虫類
	すいか 	蔓割れ病、線虫類
	メロン 	蔓割れ病、線虫類
マメ	えんどう 	立ち枯れ病
アブラナ	はくさい 	根瘤（ねこぶ）病
	こまつな 	根瘤（ねこぶ）病
	キャベツ 	根瘤（ねこぶ）病

連作障害に強い野菜

コマツナ、カボチャ、ニンジン、タマネギ、ネギ、サツマイモなどが連作障害に強いと言われています。

これらの野菜はあくまで連作障害に「強い」というだけで、同じ種類の野菜を毎年同じ場所に作ることは推奨できません。できるだけ違う場所で栽培し、ローテーションを組んで育てましょう。

連作障害を防ぐには

接ぎ木苗の使用や、耐病性の品種を利用することをおすすめします。また、病気が原因になっている場合は、太陽熱による土壌消毒法がありますので、ご検討ください。

連作障害は一度発生してしまうと、同じ科の野菜を育てにくくなります。連作障害の知識を身に付け、より良い野菜を作りましょう。



デジタル補聴器 リサウンド・ネクシア

【紹介】

資料管理課 今野

めぐみ 恵



普段の暮らしを生き生き楽しんでいただくために、JA加美よつばでは補聴器のお取り扱いを開始しました！

製品の特長

音が大きく聞こえるだけでなく、賑やかなシーンでも会話を楽しめます。業界最小サイズでありながら機能はアップ！付けていることを忘れるほど快適で、目立ちません。バッテリーが長持ちのうえ、カラーも9色からお選びいただけます。

無料お試し実施中

組合員の皆さまに向けて補聴器の無料お試しを実施中です。音がハッキリ聞こえると、家族との会話、お友達との会話などがより楽しくなります。是非この機会にお試しください。

ご相談・お申し込みは

各拠点センター窓口にて、お申し込みください。後日、取り扱いメーカーの担当者よりご連絡いたします。

問い合わせ：色麻拠点センター ☎65-2222
 中新田拠点センター ☎63-5500
 宮崎拠点センター ☎69-5222
 小野田拠点センター ☎67-7111

販売元：JA全農Aコープ(株)南東北営業所



産地化に向けて サツマイモ収穫機実演

J Aは新たにサツマイモの産地化を目指し、2024年度から栽培面積の拡大に取り組んでいます。

10月16日、収穫を目前に控え、サツマイモの収穫機などの実演会を開きました。連携先のヤンマーアグリジャパン株式会社が、トラクターに専用の機械を取り付けて根を掘り起こしながら収穫作業を実演。参加者は、機械の操作方法などを見学したほか、出荷規格を確認し、選別のサイズなどを確かめました。

J Aでは、サツマイモの栽培面積を前年の2倍の4ヘクタールに拡大。27年度までに6ヘクタールを増やすことを目指します。保管精度を向上させるキュアリング施設も完成し、早速受け入れを開始しています。



収穫機の実演をするヤンマー職員⑤と生産者⑥

関連動画を公開中!

スマホでQRコードを
読み取ってください



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

J A加美よつばはSDGsに
取り組んでいます!

わ だ い ゆ め

W A D A I Y U M E

加美農とNICTが協定 ICT活用進める



協定書を手にする川上剛弘校長⑦と井上真杉センター長⑧

加美農業高校は、農業分野で情報通信技術（ICT）を取り入れたスマート農業を進めようと、10月7日に全国の農業高校で初めて、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）と協定を結びました。

加美農業高校では4年前から同研究機構のサポートで、園芸分野においてスマート農業の実証研究に取り組んでいます。今回、新たに畜産分野でも活用を進めるにあたり協定を締結。協定では農業教育の中でICT活用に向けた研究協力を行うとしていて、農業高校としては全国で初めての試みです。

学校の牛舎には今年6月、監視用のカメラ4台を設置。生徒たちが離れた場所からでも24時間、スマホなどで牛の様子を確認することができます。

関連動画を公開中!

スマホでQRコードを
読み取ってください





加美町長(左)に要請書を手渡した

J Aは9月9日、加美町に対して「畜産農家の経営安定と生産基盤の維持等に向けた要請」をしました。肉用牛の市場価格低迷や飼料などの値上がりを受け、畜産農家が危機的状況にあることから行政の支援を求めたものです。同様に、色麻町、加美町議会、宮城県議会議員の高橋啓氏にも要請し、各所の連携を呼び掛けました。

後藤利雄代表理事専務が石山敬貴加美町長を訪問し支援を訴えました。要請は、①飼料の迅速な価格高騰対策、②県産和牛肉の消費喚起や需要拡大対策、③農林業災害対策資金などの長短期資金の発動の3項目。

石山町長は「町としても、何とかしなければならない問題だと認識している。国や県と協力し、消費拡大と合わせて積極的に取り組みたい」と前向きな姿勢を示しました。

4 賢い教育を
みんなに
11 学び続けられる
まちづくりを
遊びながら
交通ルールを学ぼう



J Aは、管内の幼稚園・保育所8施設に「交通安全すごろく」を寄贈しました。次世代を担う子ども達の安全に寄与する地域社会づくりの一環として初めて企画したものです。

9月30日、千葉正志常務理事が加美町内の保育園2カ所を訪問。園児にすごろくを手渡し、「皆で遊びながら交通安全をお勉強してね」と声をかけました。

すごろくは、J A共済連が地域活性化活動促進事業の一環で制作したもの。同様に、交通安全啓発資材「つうがくろあんぜんMAP」を加美町と色麻町に寄贈。令和7年度の新小学1年生へ、入学に合わせて配付される予定です。



すごろくを受け取った園児らと千葉常務理事

12 つくる責任
つかう責任
生育状況を確認
白菜の現地検討会

J Aは10月22日、白菜の現地検討会を開き、生産者ら18名が参加。圃場3カ所を巡回して生育状況を確認しました。

2024年産の白菜は、8月中旬以降の天候不良で定植準備と作業が遅れたものの、台風の被害は無く生育は順調。病害虫の発生が一部で見られるが、平年並みの500トンが見込まれます。

同会では、中新田野菜集出荷場に生産者らが集まり、24年産の生育状況を確認。その後、各圃場を巡り、(有)兵藤種苗商事の千田昌希部長をはじめ3名の講師が防除の徹底などと呼びかけました。



生育状況を確認する生産者

色麻支部 米袋のリメイクで作るトートバッグ

色麻支部は10月18日に手芸教室を開き、米袋の強度を活かしたトートバッグを作製しました。部員49名が参加。

10kg袋に好きな柄の布やシールを組み合わせ、2時間ほどかけてバッグを完成させました。参加者は思い思いにデザインを考え、ワンポイントの飾りやボタンを付けてオリジナリティーのある作品に仕上げました。

完成した作品は、11月10日に開かれたJ A秋まつりのサブ会場（色麻町民体育館）に展示。他にも、同部員がこの1年間で作った手芸作品がズラリ展示されました。秋まつりの様子は次号でご紹介いたします。



▲真剣な眼差しで取り組む参加者

小野田支部 風船と和紙でモダンなランプ

小野田支部フレッシュミズ会は10月11日に手芸教室を開きました。会員8名が参加し、和紙の風合いを活かしたランプを作製しました。

ちぎった和紙や色紙、シールなどを風船に張り合わせ、丸いドーム状に成型してランプシェードを完成させました。参加者は互いにアドバイスをしながら、思い思いにデザインを考え、2時間ほどかけて仕上げました。糊が乾いた後、風船を取り外して小型の電球を入れると、和紙から柔らかい明りがもれるランプができあがります。

完成した作品は、11月10日に開かれたJ A秋まつりで展示されました。



▲風船に糊を付けて和紙を張っていく



お役立ち掲示板

農機
自燃部

冬に向けバッテリーは大丈夫？
バッテリーはとにかく寒がり！



バッテリー内部では、バッテリー液（希硫酸）が化学反応を起こすことにより、電気の充電や供給を行います。ところが、温度が低くなると化学反応が鈍くなり性能が下がります。そのため「エンジンがかからない！」といったトラブルを引き起こす事態に…。

そのため、冬場はマメに車を動かしてバッテリー上がりの予防をすることが大切です！冬に向けバッテリーが心配の方はお気軽に自動車センターへご相談ください。



地域で輝く
女性をご紹介

YUMEレディー

小野田
支部

佐々木とも子 さん

着物を手直しして洋服やバッグを作っています。高校生の頃から洋裁をしていて、当時は自分の服はほとんど自分で作っていました。子育てや仕事がひと段落したタイミングで改めて始めました。

素材の違いを活かして作るのは難しいですが、手芸仲間と一緒に生地を選んだり、着物の展示会に行ったりするのも楽しみのひとつです。「ハンドメイドサロンすてきだ和」というグループに誘われて、先日「加美マルシェ」に初出展し、帯をリメイクしたバッグなどを販売しました。手芸をするようになってから色んな交流ができて、作品を褒められたりすると「次も頑張って作ろう！」という気持ちになります。

今後は、コートなど大作を作ったり、仲間とファッションショーをしてみたいですね。



着物のリメイク

中新田拠点センター にお越しください

センター敷地内は、農機センターなど営農関連施設が集中しており、農繁期には生産資材の購入や農産物出荷のため、窓口・集出荷場は活気にあふれています。

また、毎年1月～2月までの間、女性部活動の一環で集落座談会を開催しています。地区ごとの集会所に女性部員が集まり、様々な意見・要望をうかがう機会を設けています。終了後にはAコープ商品の勉強会や家の光の研修会などの交流の場も持ち、今後のJA事業に結び付ける活動を展開しております。

今後も組合員皆さまのご理解・ご協力をいただきながら、「地域におけるコミュニティの場」と位置づけ、職員一丸で事業に取り組んでまいります。



石川 俊行
センター長



農産物の生産指導・資材販売から生活に関わる様々な事業を実施しています



✿ 中新田拠点センター
加美郡加美町字矢越220番地
☎0229-63-5500





食卓を彩る旬のレシピ



作り方

- ①豚ロース肉は塩・こしょう・刻んだニンニクをよくすり込み、たこ糸で縛る。
- ②ひたひたの水に①とセロリ・パセリを入れ、あくをすくいながら1時間ゆで、そのまま冷まして薄く切る。
- ③花卵を作る。ゆで卵は殻をむき、上下を切り、花形の飾り切りにし、黄身を取り出す。黄身に塩・こしょう・マヨネーズを混ぜる。
- ④卵の白身にピクルスのみじん切りを入れ、上に黄身を絞り、イクラを飾る。
- ⑤皿にサニーレタス・キャベツの千切りを敷いて、①、②を盛り、からしを添える。

ポイント

豚の塊肉を丸ごと豪快に使用して、しっとりジューシーなごちそうに。いつものゆで卵にひと手間加えて添えることで、食卓がぐっと華やかになります。

材料 4人分

- 豚ロース肉（塊）…600g
 塩・こしょう・ニンニク…各適宜
 セロリ…適宜
 パセリ…適宜
- ### 花卵
- ゆで卵…6個
 塩・こしょう…各少々
 マヨネーズ…大さじ6
 ピクルス…適宜
 イクラ…適宜
 サニーレタス…1/2株
 キャベツ…4枚
 からし…適宜

ゆで豚と花卵の盛り合わせ

とっておきのパーティーレシピ



JAからのお知らせ

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。



いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
 お客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改にともない、ATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。

休止日/時間

	木	金	土	日
2025年1月2日(木)・3日(金) 18:00 → 8:00	18:00 → 8:00			
1月12日(日) 6:30 → 12:00			6:30 → 12:00	
1月18日(土)・19日(日) 21:00 → 8:00			21:00 → 8:00	
2月23日(日)祝 6:30 → 9:00 予定			6:30 → 9:00	
3月9日(日) 6:30 → 12:00			6:30 → 12:00	

休止するサービス

JAバンクのATM	コンビニなど提携ATM	JAネットバンクサービス	ジェイデビット
県内			
県外			
利用可*	休	休	利用可*
休	休	休	休
休	休	休	休
休	休	休	休
休	休	休	休

葉菜函

伊藤圭扶

第2号(2016.12.12発行)より

にぎわいづくり委員会に参加して

私は第一回のミーティング&アクションから参加させていただき、地元中新田地区の発展のため、にぎわいづくり委員会の方々と話し合いを重ねてきました。参加させてもらう中で、地域のみなさんが中新田高校生に期待していることや私たちの地域への貢献が将来本当に大切になってくるということが分かりました。

にぎわいづくり委員会の方々との活動は行事計画や中高生の活動内容についてでメンバーそれぞれが活発に意見交換でき、また商店街の方々がそれを生かしてくれたので大変楽しく参加できました。その中でも、私が一番印象に残っている行事は、「うめえがすと鍋まつり」でした。今まではゴミ収集などのボランティア活動が中心でしたが、今年は中新田高校生の発案した鍋を初めて出させてもらいました。鍋の味や細かな具材まで決めることができ、百パーセント私たちの意見が反映されていてとても良い鍋をつくることができました。大変感動しました。また、商店街の

お菓子屋さんを回り、その店の人気のお菓子を一品ずつ箱に詰め「お菓子のオーケストラ！」として売り出すこともできました。すぐ売り切れてしまうくらい人気で他県から買いに来てくださる方もいました。中新田地区がたくさんの方々に注目されているんだと実感することができました。



完売御礼♪

この行事や話し合いを通してこれからの課題も見えてきました。それは、私たちから提案を持ちかけることです。今回は初めてということもあり、にぎわいづくり委員会の方々の提案が中心で計画し実行できました。何もかも初めての経験で私たち自身多くを商店街や役場の方々に頼ってしまうところがありました。しかし、これからは地域への貢献を強く意識し、案を出したいと思っています。

私はこの話し合いに参加して、地域への貢献は高校生からするべきことだと強く思いました。また、いつも見守り支えてくださる商店街の方々、加美町の方々のおかげで私たち

中高生は楽しく生活しているんだと実感することができました。今後この活動をさらに活発にし、中新田地区を発展させていくことが私たちの努めであり恩返しであると思っています。

(中新田高校三年)



お菓子のオーケストラ!

◆「葉菜山」は地域の有志の寄稿によってできている文集です。新しい執筆者の方を随時、募集中です。

- ・次回、第18号は2024年12月初旬発行予定です。
 - ・原稿は原則として一人当たり2頁(本文1800字前後)
 - ・会費4000円(8~10頁の場合は1万円)
 - ・お問い合わせは左記まで
- 中島 勝 (☎63-3061)

集落座談会 意見要望事項への回答

8月30日、9月6日から12日までの日程で各集落の集会所などを会場に開催しましたJA集落座談会では、組合員の皆さまから多くのご意見、ご要望が寄せられました。その中から、主なものについて回答いたします。

営農販売部

《農産振興関係》

1. 米の価格上昇により目安を無視した作付けが拡大するのではないかと、目安に沿った取り組みを推進するのであれば、方針を早めに出してほしい。

県からの方針提示が早くても11月下旬～12月上旬です。この方針に沿った作付け誘導と、需要に応じた水田活用米穀や高収益作物の推進方針を関係機関と協議いたします。方針が決まりしだいご提案いたします。

2. 廃プラ回収は、平日だけでなく土日祝日も開催してほしい。

同様の要望が以前よりありますが、委託業者や職員の人員配置が困難なため、今後も平日の開催といたします。ご理解のほどよろしくお願いたします。

《指導・販売・利用関係》

3. 今年の概算金単価を今後も維持できるように努めてほしい。

令和6年産米の契約数量に対する集荷数量をもとに、JA全農みやぎをはじめ、取引先との出荷販売契約を果たしながら、令和7年産においても価格が維持できるよう努力いたします。

4. 稲の生育が年々早まっている。施設の受け入れを早くしてほしい。

今年度は昨年同様に、例年より5日ほど早くカントリーエレベーターやライスセンターの受け入れを開始しました。プラントメーカーにも稼働前点検を早めるなどの協力を要請し、その年の生育状況に応じた適切な荷受け体系を構築してまいります。

5. 飼料用米の乾燥調製はJA指定施設を利用することになっているが、利用料などがかかり所得が減少する。自己乾燥で対応できるように要望する。

令和7年度より、飼料用米専用品種は乾燥のみを自己対応できるよう検討します。しかし、不正規流通防止のため、出荷調製はJA施設またはJAが指定した施設の利用にご協力ください。

6. CEの荷受け休止日を入力に張り出しているが、当日ではなく、せめて前日早めに掲示してほしい。

気象の急変もあるので、前日からの掲示は難しい場合があります。当JAホームページのインフォメーションに、施設の受け入れ休止や機械の故障・施設の処理能力による臨時休止を最新情報として掲載しています。ご活用ください。

7. サツマイモのキュアリング施設を誰でも利用できるようにしてほしい。

販売用の集荷状況を踏まえ、取引先との出荷計画に基づき、幅広く利用できる施設運営を検討いたします。



8. 組合員に対しても牛肉の消費拡大をしてほしい。

11月10日開催のJA秋まつりで、「牛肉の消費拡大」として地元産牛肉を販売したところ、多くの方にご購入いただきました。今後同様の企画を通じて牛肉の消費拡大活動を行いますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

《生産資材関係》

9. 水稲除草剤が毎年変わりすぎだ。短期間での変更は改めてほしい。

同一成分の除草剤を使用し続けると、その除草剤の効果が低い雑草は年々減少しますが、効果の低い雑草が多く発生してきます。おおむね3年の経過を目安に、品目入れ替えの検討をしております。

10. 農業用生産資材予約申込書の品目数が多すぎるので減らしてほしい。

栽培体系や地域性などを踏まえ、生産者のニーズに対応した商品を選定しています。品目の集約についても継続して検討してまいります。

11. 農業用生産資材予約申込書の冊子に、野菜関係の新商品のチラシを載せてほしい。

令和7年用より野菜づくりに関する資料を掲載しました。ご要望のチラシについても検討いたします。

生活部

1. 他JAにて商品券を頼んだ際に手数料や消費税がかかった。JA加美よつばでも今後、手数料・消費税が発生するのか。

当JAでは、事務用品などの場合は費用がかかりませんが、サービスの一環として商品券の手数料は考えておりません。

2. 葬祭センターへ電話をかけると、電話転送にて営業時間外対応の業者へ繋がった。こちらの意見や要望が伝わりづらいため、対応できるようにしてほしい。

依頼者の立場に立ち、不安のないよう組合員・利用者に寄り添って、夜間の電話対応を行ってまいります。

管理部

1. 今年度は米の収穫が早かったため、集落座談会をもう少し早く開催してほしい。

9月の座談会は、米の刈り取り時期と集荷時期を目安に開催しています。今後、刈り取り時期に合わせた早期の開催を検討いたします。各実行組合で開催時期のご要望があれば、お申し出ください。

2. 実行組合活動費の支出は、500円の支給ではなく物品支給をお願いしたい。

春の座談会ではラドファのパックご飯、秋

の座談会では500円の支給をしております。他の実行組合でもご要望があれば、各実行組合長会議での協議を経て、実行組合長会連絡協議会でとりまとめたいので、今後の対応を検討いたします。

3. JAでは全体的に人材が不足しているが、解決策は何かあるのか。

これまで当JAでは、給与水準引き上げや新たな資格手当創設などを行っています。今後も待遇の見直しや人材育成の研修に努め、職員の働き方改革を進めます。各事業においては、組合員の皆さまのご協力をよろしくお願いたします。



おたよりで作る
コーナー

みんなの声

※誌面の都合上、内容を簡潔に伝えるために、
文章を変更する場合がありますのでご了承ください。



今月号のテーマは

「JA加美よつば公式Instagram、フェイスブック、ホームページへのご意見・ご感想」

来月号のテーマは
「**新年の目標**」です。
たくさんのお便りをお待ちしてい
ます！



たくさんのお便り、ありがとうございます
ございました。今回はいつもとは
異なり、広報活動への意見・感想
をテーマにしました。また、広報
誌へのご意見も併せて掲載させて
いただきました。皆さまからのご
意見は今後の広報活動に活かし
てまいります。(景)

ホームページの今週のピックアップ動
画を毎週楽しみにしています。
(愛知県岡崎市 あふがんさん)

JAが行うSNSの種々の取り扱いメ
ニューはカタカナ語の意味を理解する
まで大変なので、いつも「よつばのY
UME」は読んでおります。
(宮崎 S・Kさん)

各地区でのイベントを多く発信しても
良いと思います。加美郡内の分からな
いところや祭りについても情報収集集
まればと思います。
(色麻 まこちゃんさん)

理事会報告

全議案原案どおり承認されました

第11回9月臨時理事会 (令和6年9月5日開催)

- 第1号議案 令和6年産米概算金の決定について
- 第2号議案 令和6年産米生産者買取価格の設定について

第12回9月定例理事会 (令和6年9月27日開催)

- 第1号議案 令和6年度上半期決算基準について
- 第2号議案 当組合における取引のリスク評価書(特定事業者作成書面等)の改正について
- 第3号議案 中新田種子センター昇降機撤去・更新工事について
- 第4号議案 中新田種子センター屋外タンク塗装工事について
- 第5号議案 職制規定の追加について

第13回10月定例理事会 (令和6年10月29日開催)

- 第1号議案 第2四半期経営検討書について
- 第2号議案 令和6年産出荷契約米に係る概算金追加払いについて
- 第3号議案 系統外販売米保管料の設定について
- 第4号議案 信用事業方法書(内国為替取引)の一部変更について

監事会報告

全議案原案どおり承認されました

第8回10月監事会 (令和6年10月8日開催)

- 第1号議案 令和6年度上半期棚卸監査結果について

より
詳しい

JAの情報やお知らせは

公式ホームページをご覧ください!

加美よつば

Q 検索



「加美よつば」で検索するか、右のQRコードから!

2024 12月 JA 行事予定

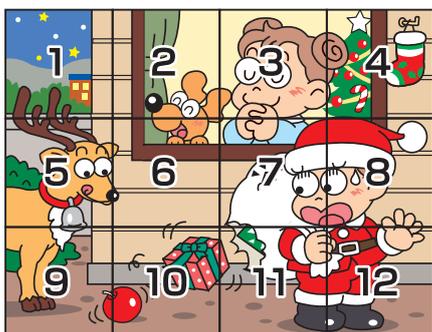
- 直売所ポイント2倍デー
- イブニングサービス
- 移動店舗車 (小野田)
- 移動店舗車 (宮崎)

01日		16月	
02月		17火	子牛市場
03火		18水	
04水		19木	
05木		20金	
06金		21土	
07土		22日	
08日		23月	
09月		24火	
10火		25水	
11水		26木	定例理事会
12木		27金	
13金		28土	
14土		29日	
15日		30月	
		31火	年末年始休業 (~1/5)

※予定が変更・中止となる場合があります。

まちがいがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



《応募方法》正解者の中から抽選で、下記に掲載の「全農ラドファ 農協ごはん」3パックを4名の方にプレゼント。ハガキ（左下掲載ハガキでも可）、メールまたは各拠点センター窓口にある応募用紙に解答・来月号のテーマに寄せた内容またはご意見・住所・氏名・電話番号を書いて左下掲載ハガキの宛先またはJA窓口までご応募ください。

締切 11月29日（金）

10月号の答え

- 1 猿が多い
- 4 旗の向きが違う
- 6 猿が目をつぶっている
- 9 ペンが短い
- 11 バナナが長い



郵便はがき

お手数ですが
85円切手をお貼りください

9 8 1 4 1 2 2

色麻町四竈字爪木町14番地の1
加美よつば農業協同組合
「YUME」編集係 行

ご住所 〒 -		
お名前 P.N. (ご希望の方)		
年齢	性別	電話番号
歳	男・女	() -

✂ (キリトリ線)

今月のプレゼント

全農ラドファ 農協ごはん

1個 (180g) 参考価格 205円 (税込)



お釜を火にかける直火炊きと、ご飯を蒸らした後に余分な水蒸気を発散させるシャリ切りにより、ふっくらとツヤのある粒の立ったご飯に仕上げています。新鮮なおいしさでお届けするため、窒素ガスを入れてパックにしています。

今月のプレゼントは「全農ラドファ 農協ごはん」3パックを4名の方に!

〈商品のお問い合わせは〉 拠点センター営農経済課へ

*個人情報取扱いについて ご応募に際して取得しました個人情報は、プレゼントの抽選・発送、広報誌の編集企画の目的以外には使用しません。ただしJAからのお知らせを送付させて頂く事がありますのでご了承ください。また、承諾なく第三者に提供致しません。



おじいちゃん・おばあちゃんが
我が家のめんこ孫を紹介！

今月の
表紙

おうちの

めんこ孫



宮崎
板垣利喜夫さん(70歳)
れいこ
玲子さん(64歳)
えいと
詠士くん(4歳)
ひなと
陽士くん(2歳)

えいとは、気持ちが優しいのが良いところです。特に弟のひなとには、お菓子を半分こして分けてあげたり、おもちゃを譲ってあげたり。何かを作ったりするのが好きで、プラレールやパズルなど手を使うのが楽しいみたいです。先日、祖父母参観に行ったら、(家と違って)とっても良い子でビックリ！

ひなとは、天真爛漫で喜怒哀楽がハッキリしています。えいとが持っている物が何でも気になるようで、欲しがってはバトルになることも。歌が好きで幼稚園で教わったものをよく歌っていますね。好きな食べ物は、ご飯とキュウリの浅漬けという渋いチョイスです。

家族皆がお風呂好きなので、休みを合わせて月に1～2回温泉に行くのが、我が家の恒例です。今度は、一緒に動物園に行きたいですね。

編集後記

冬が目前となるにしたがつて寒さも強まりをみせ、今年も残り1カ月となりました。

去る11月10日に開催したJA秋まつりでは多くの方々にご来場いただきありがとうございました。今年も残り1カ月となりました。

去る11月10日に開催したJA秋まつりでは多くの方々にご来場いただきありがとうございました。今年も残り1カ月となりました。



リテーター販売など新規・復活したイベントも多く、盛況をみせました。

広報誌では今後もイベントの様子など、幅広い話題をお届けしてまいります。

応募用紙

まちがいさがしの答え(数字を5つ記入してください)

「みんなの声」へのお便りまたはJAへのご意見
 広報誌への掲載 ▶ 可 ・ 匿名(P.N.)なら可 ・ 不可
 (○で囲んでください)

URL <https://www.ja-kami.or.jp/>
 E-mail yotsuba@ja-kami.or.jp

リサイクル運動推進のため再生紙を使用しています。